

2/16 版画コンクール特選作品展

県内の幼稚園児から高校生までの作品を対象とした「第45回沖縄教育版画コンクール」の特選作品展が、石川保健相談センターで開催されました。来場者は子どもたちの描く躍動感溢れる作品に見入っていました。



2/17 第3回JAおきなわ勝連支店まつり

作ろう育てよう安全安心な農畜産物をテーマに、第3回JAおきなわ勝連支店まつりが勝連小学校前で開催されました。花の苗木、野菜などの展示即売、ミニタミ作り無料体験コーナーなどが設けられたほか、ステージ上では各支部による余興やカラオケ大会が行われ、大勢の客で賑わいました。



2/22 書道教室合同作品展

市内4か所の書道教室による合同作品展が、市役所石川庁舎ロビーで開かれました。のり筆で描いた文字に色鮮やかな砂を振りかけた砂文字など、教室に通う生徒たちの作品約3百点が展示され、来庁者の目を楽しませました。



2/21 うるま市青少年飲酒防止市民大会

少年による飲酒事件が相次いだことを受け開催された市民大会（市青少年育成市民会議主催）には、市内の教育関係者や小中高校生ら約500人余が参加、子どもたちの飲酒に絡む事件・事故や深夜徘徊をなくそうと、6項目の大会宣言が採択されました。



新たな教育行政の確立に向けて

うるま市立学校適正化について答申

うるま市教育推進委員会（委員長・照屋寛之^{てる やひろゆき}冲国大教授）は、うるま市教育委員会から平成18年7月に「うるま市立学校適正化について」諮問を受け、平成20年2月に最終答申を提出しました。

同答申は、「島しょ地域における複式学級を解消していくための方策として、学校統廃合を視野に入れた取り組み」「市全域を見据えた近隣校における通学区域の見直しと弾力化を図る」等を提言しました。詳しくは、市ホームページで公開いたします。



▲ 野原教育委員長（右）へ答申を手渡す照屋委員長（左）

農業の振興発展に期待

県営かんがい排水事業と勝地下ダム完成式典

3月3日、1999年から市勝連平敷屋地区で工事が進められていた県営かんがい排水事業と勝地下ダムが完成し、多くの関係者が出席して完成式が行われました。

地下ダムの完成により、農業用水の安定供給が可能となり、干ばつなどによる農業離れの解消、野菜・花卉などの高付加価値作物への転換が図られ、安定した農業経営の確立が期待されています。

また、地下ダムの完成に先立ち、昨年11月、土地改良施設（地下ダム）の適正な管理運営を図ることを目的に「うるま市と勝地下ダム土地改良区」が組織されています。



▲ 散水のデモンストレーションでスイッチを押す関係者